

第16回 関東地方 基本問題

- 1 首都東京を中心に、関東地方の一都(6)県と山梨県をあわせて(首都圏)といえます。
- 2 日本一広い関東平野は(関東ローム)とよばれる赤土におおわれています。
- 3 日本一流域面積の広い(利根)川は、越後山脈から流れ出し、(渡良瀬)川などの支流を集めて、太平洋に注ぎます。また、(坂東太郎)ともよばれています。
- 4 関東地方の北部では、冬の強い季節風を防ぐため、(屋敷森)とよばれる防風林がみられます。
- 5 (日光)国立公園の中には、東照宮や中禅寺湖などがあります。
- 6 利根川下流の(水郷)では、(早場)米がつくられています。茨城県の生産量は全国第5位です。(2017年)
- 7 大都市周辺で野菜や草花などをつくる農業を(近郊農業)といえます。(房総)半島や三浦半島などでも、さかんです。
- 8 (千葉)県は北海道とともに、野菜の生産額が多くなっています。
- 9 また、8の県での(落花生)の生産、群馬県下仁田町は(こんにゃくいも)、狭山の茶などが有名です。
- 10 浅間山山ろくの(嬬恋)村などでは、涼しい気候を利用して、キャベツやレタスなどを栽培する(高冷地農業)が行われています。
- 11 世界文化遺産に登録されている群馬県の(富岡製糸場)は、明治時代、生糸の生産をさかんにするため、国が建設しました。
- 12 利根川河口にある(銚子)港では、沖合漁業が行われています。沖合には、潮目ができて(いわし)・さんま・さばなどが水揚げされています。
- 13 三番瀬や(谷津)干潟など、干潟は、生物のすみかとなり、海をきれいにする働きがあります。
- 14 東京は情報の収集・発信に便利のため、(印刷)業が発達しています。
- 15 東京湾に面した京葉工業地域の千葉・君津では(鉄鋼)業、市原では(石油化学)工業が発達しています。
- 16 京浜工業地帯の(川崎)には、鉄鋼と石油化学コンビナートがあり、(横須賀)では自動車工業や造船業が発達しています。
- 17 関東内陸工業地域の(太田)では自動車工業、前橋・(高崎)では電子機器、秩父では(セメント)工業がさかんです。
- 18 巨大な火力発電所がある(鹿島臨海)工業地域は、掘り込み港を中心に発展してきました。
- 19 東京に住む人々が使用する水は、利根川・(荒)川の水で8割近くをしめています。利根川の上流にある(矢木沢)ダム(群馬県)などにたくわえられ、浄水場できれいにされ、家庭へと送られます。
- 20 東京湾をはさむ神奈川県川崎市と千葉県木更津市を結ぶ道路を(東京湾アクアライン)といえます。
- 21 (上越)新幹線は、東京から新潟までを約1時間40分で結び、冬はスキー客の利用がめだちます。
- 22 (成田国際)空港は、輸出入額の合計が日本で第1位の貿易港です。
- 23 東京は地価が高いので、都心部には人が住まず、都心の人口が郊外に移る(ドーナツ)化現象が見られましたが、近年は緩和されてきています。
- 24 都心部の気温が夏に上がりすぎることを(ヒートアイランド)現象といえます。
- 25 人口が集中したことでおこる、住宅不足や交通渋滞などを、まとめて(都市問題)といえます。